

## 2023 年度下期 ANA グループ航空輸送事業計画を一部変更



ANA グループは ANA・Peach・AirJapan の 3 ブランドの強みを最大限に発揮しネットワークを強化することで、堅調に回復する需要を確実に取り込みます。

- 国際線では、ANA がエアバス A380 型機「FLYING HONU」3 号機を成田＝ホノルルに投入します。また、羽田から青島の就航や広州の再開など中国線を増便します。新ブランド「AirJapan」はバンコクに就航、Peach は関西＝ソウル(仁川)・香港を増便します。
- 国内線では、ANA がボーイング 787-10 型機を初導入します。ANA・Peach 計でコロナ禍前を上回る運航便数(2019 年比 101%)を計画し需要を最大限取り込みます。
- 貨物事業は貨物専用機と併せ、拡大する旅客便の貨物スペースを活用して収支(利益)の最大化を図ります。



(「FLYING HONU」3 号機)



(ボーイング 787-10 型機)

2023 年度下期の航空輸送事業計画を一部変更いたします。なお、ANA と Peach に加え、AirJapan と共同で航空輸送事業計画を策定しました。

## &lt;国際線&gt;

- ANA では順調な需要回復を踏まえ、エアバス A380 型機「FLYING HONU」3 号機(520 席仕様)を成田＝ホノルルに投入します。10 月 20 日の NH182/181 が初めての定期便としての運航となります。  
羽田＝青島の就航や羽田＝広州、関西＝北京を再開、成田・関西＝上海(浦東)の増便に加え、既報の通り、成田＝パース(オーストラリア)を再開します。なお、欧州・ホノルルの運航計画は後日発表します。
- ANA グループにおける新しいブランド「AirJapan」を立ち上げ、2024 年 2 月 9 日より成田＝バンコクの就航を皮切りに、拡大を続ける東南アジアマーケットを中心とした訪日プレジャー需要を取り込んでいきます。
- Peach は需要回復に応じ、関西＝ソウル(仁川)を週 28 往復、関西＝香港を週 21 往復へ増便します。

## &lt;国内線&gt;

- ANA・Peach 合計でコロナ禍前を上回る運航便数(2019 年比約 101%)を計画。ANA と Peach で双方の強みを活かして需要を最大限取り込みます。
- ANA ではボーイング 787-10 型機を国内線で初導入します。ボーイング 777 型機の後継機として今年度は 4 機導入予定です。座席数は国内線最大級となる 429 席仕様(プレミアムクラス 28 席/普通席 401 席)であり、ボーイング 777 型機と比べ約 25%の燃費改善が見込まれる省燃費・低騒音の機材です。現時点では、2 月以降羽田＝福岡・札幌などの幹線に投入していく計画です。2026 年度までに 11 機導入予定であり、国内線主力機材のボーイング 787 型機への統一を進め、高い効率性を追求します。

## &lt;貨物&gt;

- ANA が運航する 11 機の貨物専用機と拡大する旅客便の貨物スペースを合わせて最適なネットワークを構築し、コンビネーションキャリアの強みを最大限発揮していきます。

路線便数等の詳細は以下のとおりです。

【ANA 航空輸送事業計画】

■国際線

需要動向などの状況を踏まえ、以下の運航計画とします。欧州・ホノルルの運航計画は後日発表します。

【対象期間】2023年10月29日～

エリア	都市	路線	便名 (日本発 /海外発)	運航便数 (本日時点)	運航便数 (変更後)	備考
アジア・オセアニア	北京	羽田=北京	NH961/962	7往復/週	7往復/週	
		成田=北京	NH955/956	3往復/週 (月・木・土)	3往復/週 (月・木・土)	※1 NH956は10月29日の 運航はありません。
		関西=北京	NH979/980	-	3往復/週 (水・木・日)	
	大連	成田=大連	NH903/904	7往復/週	7往復/週	
	青島	羽田=青島	NH949/950	-	7往復/週	
		成田=青島	NH927/928	4往復/週 (火・水・金・日)	-	
	上海(虹橋)	羽田=上海(虹橋)	NH969/970	7往復/週	7往復/週	
	上海(浦東)	羽田=上海(浦東)	NH967/968	7往復/週	7往復/週	※1
		成田=上海(浦東)	NH919/920	7往復/週	7往復/週	
			NH959/960	-	3往復/週 (月・火・金)	
		関西=上海(浦東)	NH973/974	3往復/週 (月・金・土)	4往復/週 (月・火・金・土)	
			NH975/976	-	4往復/週 (月・火・金・土)	
	杭州	成田=杭州	NH929/930	3往復/週 (月・火・木)	3往復/週 (月・火・木)	
	広州	羽田=広州	NH923/924	-	4往復/週 (火・水・金・日)	1月1日より7往復/週
		成田=広州	NH933/934	7往復/週	3往復/週 (水・金・日)	※1
	深圳	羽田=深圳	NH965/966	7往復/週	7往復/週	
	香港	成田=香港	NH811/812	7往復/週	-	NH812は10月29日発 まで運航。
		羽田=香港	NH859/860	7往復/週	7往復/週	
	台北	羽田=台北(松山)	NH851/852	7往復/週	7往復/週	
			NH853/854	7往復/週	7往復/週	
ソウル	羽田=ソウル(金浦)	NH861/864	7往復/週	7往復/週		
		NH863/866	7往復/週	-		
		NH865/868	7往復/週	7往復/週		
		NH867/862	-	7往復/週	※1 NH862は10月29日の 運航はありません。	

エリア	都市	路線	便名 (日本発 /海外発)	運航便数 (本日時点)	運航便数 (変更後)	備考	
アジア・オセアニア	シドニー	羽田=シドニー	NH879/880	7 往復/週	7 往復/週		
			NH889/890	7 往復/週	7 往復/週	※1	
	パース	成田=パース	NH881/882	—	3 往復/週 (水・金・日)		
	デリー	羽田=デリー	NH837/838	7 往復/週	7 往復/週		
	ムンバイ	成田=ムンバイ	NH829/830	3 往復/週 (火・金・日)	3 往復/週 (火・木・土)	10 月 29 日より火・木・土運航	
	バンコク	成田=バンコク	NH805/806	7 往復/週	7 往復/週	※1	
			羽田=バンコク	NH849/848	7 往復/週	7 往復/週	
				NH847/850	7 往復/週	7 往復/週	
	ハノイ	成田=ハノイ	NH897/898	7 往復/週	7 往復/週	※1 NH898 は 10 月 29 日の運航はありません。	
	ホーチミンシティ	成田=ホーチミンシティ	NH833/834	7 往復/週	7 往復/週	※1	
		羽田=ホーチミンシティ	NH891/892	7 往復/週	7 往復/週		
	クアラルンプール	成田=クアラルンプール	NH815/816	7 往復/週	7 往復/週	※1	
		羽田=クアラルンプール	NH885/886	5 往復/週 (月・火・金・土・日)	5 往復/週 (月・火・金・土・日)	NH885 は 10 月 29 日の運航はありません。	
	シンガポール	成田=シンガポール	NH・NQ801/802	7 往復/週	7 往復/週	※1	
			羽田=シンガポール	NH843/842	7 往復/週	7 往復/週	
				NH841/844	7 往復/週	7 往復/週	
ジャカルタ	成田=ジャカルタ	NH835/836	7 往復/週	7 往復/週	※1		
		羽田=ジャカルタ	NH855/856	7 往復/週	7 往復/週		
			NH871/872	5 往復/週 (月・木・金・土・日)	5 往復/週 (月・火・金・土・日)	NH871 は 10 月 29 日の運航はありません。	
マニラ	成田=マニラ	NH819/820	7 往復/週	7 往復/週	※1		
	羽田=マニラ	NH869/870	7 往復/週	7 往復/週			
北米・太平洋	ロサンゼルス	成田=ロサンゼルス	NH6/5	7 往復/週	7 往復/週		
		羽田=ロサンゼルス	NH126/125	7 往復/週	7 往復/週		
			NH106/105	7 往復/週	7 往復/週	※1	
	サンフランシスコ	成田=サンフランシスコ	NH8/7	7 往復/週	7 往復/週		
		羽田=サンフランシスコ	NH108/107	7 往復/週	7 往復/週	※1	

エリア	都市	路線	便名 (日本発 /海外発)	運航便数 (本日時点)	運航便数 (変更後)	備考
北米・太平洋	シアトル	羽田=シアトル	NH118/117	7 往復/週	7 往復/週	
	ワシントン D.C.	羽田=ワシントン D.C.	NH102/101	7 往復/週	7 往復/週	
	ニューヨーク	羽田=ニューヨーク	NH110/109	7 往復/週	7 往復/週	
			NH160/159	7 往復/週	7 往復/週	※1
	ヒューストン	羽田=ヒューストン	NH114/113	7 往復/週	7 往復/週	
	シカゴ	成田=シカゴ	NH12/11	7 往復/週	7 往復/週	
		羽田=シカゴ	NH112/111	7 往復/週	7 往復/週	
	バンクーバー	羽田=バンクーバー	NH116/115	7 往復/週	7 往復/週	
	メキシコシティ	成田=メキシコシティ	NH180/179	7 往復/週	7 往復/週	※1
	ホノルル	成田=ホノルル	NH182/181	7 往復/週	調整中	※2 9/1 から 3 往復/週 (火・金・日)
成田=ホノルル		NH184/183	7 往復/週	調整中		
羽田=ホノルル		NH186/185	7 往復/週	調整中		
欧州	ロンドン	羽田=ロンドン	NH211/212	7 往復/週	調整中	
	パリ	羽田=パリ	NH215/216	3 往復/週 (水・金・日)	調整中	
	フランクフルト	羽田=フランクフルト	NH203/204	7 往復/週	調整中	
			NH223/224	7 往復/週	調整中	
	ミュンヘン	羽田=ミュンヘン	NH217	4 便/週 (火・木・金・日)	調整中	
			NH218	4 便/週 (月・水・金・土)	調整中	
ブリュッセル	成田=ブリュッセル	NH231/232	2 往復/週 (水・土)	調整中		

※1 海外発便は実施期間の開始日と終了日が翌日となります。

※2 運航便の調整次第、別途ご案内いたします。

※上表に記載のない路線・便名については現時点で運航計画はありません。運航を開始・再開する場合には、別途ご案内させていただきます。

※羽田路線の出発、到着ターミナル(ターミナル 2 又は 3)についてはご利用の際に ANA アプリ、ウェブサイト等でご確認ください。

■国内線

需要動向や競争環境等を踏まえ、以下の路線について増便・期間運航・減便を計画します。お客様利便性の向上や需給適合の観点などから、引き続き期間運航や期間増便・減便の活用を進めます。

(1)増便

路線	実施時期	現行	変更後	備考
羽田=沖縄	12月27日~12月31日 1月2日~9日、3月1日~30日 その他週末 ※1	13往復/日	14往復/日	期間増便
羽田=庄内	10月29日~3月30日	4~5往復/日	5往復/日	期間増便継続
羽田=長崎	10月29日~3月30日	4往復/日	5往復/日	期間増便
福岡=札幌	12月27日~1月4日 3月1日~30日	1往復/日	2往復/日	期間増便

(2)期間運航

路線	実施時期	現行	変更後	備考
静岡=札幌	12月27日~1月4日 3月1日~30日	0~1往復/日	1往復/日	期間運航継続
静岡=沖縄	12月27日~1月4日 3月1日~30日	0~1往復/日	1往復/日	期間運航継続

(3)減便・運休

路線	実施時期	現行	変更後	備考
羽田=宮古	10月29日~	3往復/日	2往復/日	期間増便終了
関西=札幌	1月9日~2月29日	3~4往復/日	3往復/日	期間減便
関西=沖縄	1月1日、9日~2月29日	3~4往復/日	3~4往復/日	期間減便 ※2
中部=秋田	10月29日~	1往復/日	-	
中部=福岡	10月29日~	2往復/日	1往復/日	

※1 11月17日~19日、22日~27日、12月1日~4日、8日~11日、15日~18日、2月2日~5日、8日~13日、16日~19日、21日~26日、29日。

※2 1月15日~18日、22日、23日、26日、30日、2月1日、6日、9日、19日、29日の関西発は、4往復/日、1月16日~19日、23日、24日、27日、31日、2月2日、7日、10日、20日の沖縄発は、4往復/日。

■貨物専用機

需要動向や競争環境等を踏まえ、貨物専用機については以下の通り運航を計画します。

下期も現行ネットワーク展開を継続しつつ、チャーター便や臨時便投入、旅客便の貨物スペースも積極的に活用した事業展開を図ります。「調整中」の路線については、後日運航計画が定まり次第、詳細を発表します。

【対象期間】2023年10月29日~2024年3月30日

路線	便名 (日本発/海外発)	週間便数		運航予定機材
		現行 ※1	変更後	
成田=シカゴ	NH8402/8401	7往復	7往復	ボーイング 777 型フレイター
成田=ロサンゼルス	NH8408/8407	1往復	1往復	ボーイング 777 型フレイター
成田=フランクフルト	NH8405/8406	-	- ※2	ボーイング 777 型フレイター
成田=バンコク	NH8507/8510	7往復	7往復	ボーイング 767 型フレイター
成田=シンガポール	NH8411/8412	5往復	5往復	ボーイング 767 型フレイター

路線	便名 (日本発/海外発)	週間便数		運航予定機材
		現行 ※1	変更後	
成田=ホーチミンシティ	NH8451/8452	3 往復	3 往復	ボーイング 767 型フレイター
成田=ハノイ	NH8447/8448	6 往復	6 往復	ボーイング 767 型フレイター
成田=マニラ	NH8445/8446	-	2 往復	ボーイング 767 型フレイター
成田=香港	NH8511/8512	6 往復	6 往復	ボーイング 767 型フレイター
	NH8513/8514	1 往復	1 往復	ボーイング 767 型フレイター
成田=台北	NH8441/8442	6 往復	7 往復	ボーイング 767 型フレイター
成田=ソウル	NH8475/8476	6 往復	6 往復	ボーイング 767 型フレイター
成田=北京	NH8527/8528	-	調整中	ボーイング 767 型フレイター
成田=大連	NH8501/8502	5 往復	5 往復	ボーイング 767 型フレイター
成田=上海	NH8431/8432	3 往復	6 往復	ボーイング 767 型フレイター
	NH8517/8518	6 往復	-	ボーイング 767 型フレイター
	NH8403/8404	4 往復	4 往復	ボーイング 777 型フレイター
		-	2 往復	ボーイング 767 型フレイター
NH8415/8416	1 往復	1 往復	ボーイング 767 型フレイター	
成田=青島	NH8427/8506	6 往復	6 往復	ボーイング 767 型フレイター
成田=廈門	NH8515/8516	7 往復	7 往復	ボーイング 767 型フレイター
成田=広州	NH8489/8490	7 往復	7 往復	ボーイング 767 型フレイター

※1 2023 年度事業計画の便数を表しています。実際の運航便数とは異なる場合がございます

※2 需要動向に応じて臨時便を随時設定してまいります

### 【Peach 航空輸送事業計画】

国際線は、訪日需要の回復に応じ、順次、成田、関西、沖縄からの台北線を増便しており※1、新たに関西=ソウル(仁川)線を週 28 往復、関西=香港線を週 21 往復へ増便します。また、新たな国際線路線の就航を検討してまいります。なお、使用する機材の国内・国際線の配分の適正化を図り、国内線の一部で運休、期間運航化を含む便数の見直しを行います。

#### (1) 増便

路線	実施時期	現行※2	変更後	備考
関西=ソウル(仁川)	10月29日～	21 往復/週	28 往復/週	
関西=香港	10月29日～	7 往復/週 (3/26～9/23) 14 往復/週 (9/24～10/28)	21 往復/週	

#### (2) 期間運航

路線	実施時期	現行※2	変更後	備考
成田=大分	10月29日～	0～1 往復/日 (8/1～10/28 運航)	0～1 往復/日	※3
関西=奄美	10月29日～	3 往復/週 (3/27～6/30 月・水・金に運航) 1 往復/日 (7/1～10/28)	0～3 往復/週	※4

(3) 減便・運休

路線	実施時期	現行※2	変更後	備考
成田=札幌	10月29日～	6～8往復/日	6往復/日	
成田=奄美	10月29日～	1往復/日	5往復/週～1往復/日	※5
成田=沖縄	10月29日～	3～4往復/日	2往復/日	
成田=石垣	10月29日～	2往復/日	1～2往復/日	※6
関西=女満別	10月29日～	0～1往復/日 (7/1～10/28月・水・土に運航)	—	
関西=釧路	10月29日～	0～1往復/日 (7/2～10/27火・木・金・日に運航)	—	
関西=札幌	10月29日～	5～7往復/日	5～6往復/日	
関西=成田	10月29日～	2～3往復/日	2往復/日	
関西=沖縄	10月29日～	4～6往復/日	4往復/日	
関西=新潟	10月29日～	1往復/日	4往復/週～1往復/日	※7
関西=鹿児島	10月29日～	2～3往復/日	2往復/日	
関西=石垣	10月29日～	2往復/日	1～2往復/日	※8
中部=札幌	10月29日～	3往復/日	2往復/日	
中部=沖縄	10月29日～	2往復/日	1往復/日	
中部=石垣	10月29日～	1往復/日	—	

※1 成田=台北線は6/1より14往復/週、関西、沖縄=台北線は9/24より21往復/週へ増便

※2 2023年度事業計画の便数を表しています

※3 10/29～2/29のみ運航

※4 10/29～2/8は運航なし、2/9～3/29は3往復/週(月・水・金)で運航

※5 10/29～2/29(年末年始除く)は5往復/週(月・木・金・土・日)、年末年始、3/1～3/30は1往復/日で運航

※6 10/29～11/30、年末年始、3/1～3/30は2往復/日、12/1～2/29(年末年始除く)は1往復/日で運航

※7 4往復/週(火・木・土・日)、年末年始は毎日運航

※8 10/29～11/30、年末年始、2/1～3/30は2往復/日、12/1～1/31(年末年始除く)は1往復/日で運航

【AirJapan 航空輸送事業計画】

■国際線

2月9日より成田=バンコクに就航します。「ハイブリッドエアライン」として、LCCに勝る快適性をお手頃な運賃で提供してまいります。ANAグループが提供する新たな選択肢に、ぜひご期待ください。

2023年8月2日リリース: <https://www.anahd.co.jp/group/pr/202308/20230802-2.html>

路線	便名 (日本発/海外発)	運航便数
成田=バンコク	NQ1/2	6往復/週(2/9～) NQ1: 月、水、木、金、土、日 NQ2: 月、火、木、金、土、日

以上